

# OBM マンスリー

## 2015.2月号 Vol.178

2015年2月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F  
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145  
Eメール info@obm.or.jp  
ホームページ www.obm.or.jp

## ビルメンテナンス企業におけるリスク管理 経営委員会・労務委員会 合同講演会

今年度に発足した調整系委員会の試みとして、毎年、経営委員会単独で実施していた講演会を労務委員会との初のコラボレーション企画として実施することになりました。

共通のテーマは「ビルメンテナンス企業におけるリスク管理とは」で、心機一転、大阪新阪急ホテルにて実施する事となりました。

講師につきましては、労務委員会からは大阪労働局労働基準部安全課の山田敬一氏をお招きし、「労働災害防止のリスクアセスメントとマネジメントシステム」について御講演頂きます。また、経営委員会からは今年度プロジェクトとして活動しておりましたBCP策定についてリスクマネジメントオフィス梅田の代表である梅田浩史氏に「災害発生時におけるBCP策定について」というテーマでご講演頂きます。

どちらのテーマもビルメンテナンス企業を経営するうえで非常に重要なテーマのお話が頂けることと思いますので、会員企業の皆様も是非ご参加頂けますようよろしくお願いいたします。

また、例年の通り講演会終了後には会員企業の皆様との意見交換会を実施致しますので、こちらも是非ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。



日 程：平成27年3月10日（火） 講演会14時～17時（受付13時30分）  
懇親会17時～18時30分

会 場：大阪新阪急ホテル、紫の間

講 演：第一部 労務委員会「労働災害防止のリスクアセスメントとマネジメントシステム」

講師 大阪労働局労働基準部安全課 山田敬一氏

第二部 経営委員会「災害発生時におけるBCP策定について」

講師 リスクマネジメントオフィス梅田 代表 梅田浩史氏

第三部 会員企業意見交換会及び懇親会

### 【調整系委員会とは】

各委員会・部会の事業の効率化と横の連携を図るために調整系委員会を設けて、協会運営を積極的に進めていくこととした。

そのために、調整系委員会の中に①公益事業、②共益・収益事業、③広報事業の各委員会を設けて、各委員会・部会から担当委員を選出いただき、各委員会・部会の関連する事業については協会をあげて横断的な連携、事業の効率化を行う体制づくりをし、実施し、協会の発展に寄与する。

委員会は年4回程度開催予定。

## ズームアップ



我々の仕事であるビルメンテナンスということばは、戦後にできたそうです。GHQの主導で東京のビルを米軍が接収した時に、衛生管理を組織的に行ったのがはじまりだそうです。

一言でビルメンテナンスといっても幅広く、そのことばは大変多くの意味を含んでいると思います。ビルメンテナンスとは、ビル（ビルディング、Building、建築物）をメンテナンス（Maintenance、維持、持続、保全）することとなり、建物を維持し、持続させる業務となります。しかし、今ビルメンテナンスに求められていることはさまざまで、非常に多岐にわたります。

清掃・設備管理・警備だけでなく、ビル運営や施設管理のノウハウや、省エネルギー、修繕工事などから、ビル運営な

どに関する事柄について、幅広く知識を増やしていくことが必要になってくるでしょう。新しい展開の可能性を調査し、さまざまな視点から可能性を探っていくことが当業界にも必要になってくるでしょう。

海外からの新しいコンセプトも増えてきています。ビルマネジメント、ファシリティマネジメント、プロパティマネジメントは皆さんも一度はお聞きになったことがあるはず。他にはビルディングサービスといったことばもあります。そこで我々は「現状維持」ではなく、新しい知識、技術や手法を身につけ、すべての建築物を管理して「マネジメント」しなければ、私たちは「ビルディングやファシリティ・プロパティにおける技術サービス業務で、お客様のビルをマネジメントする」とは胸を張って言えなくなってきています。

我々青年部は、「ビルメンテナンス業

界の次世代を担うために、その知識を習得するとともに、業界の現状認識と研鑽を図ることと、関連団体との交流を行うこと」を主旨としています。

我々は、いろいろな新しいことを探してチャレンジし、さらにこの業界を発展させていかなければならないと思っております。海外からも多くの観光客が来ています。さらには外国人の力を借りなければ、発展していくことが難しい状況になっています。日本の中だけでなく、海外にも目を向けて、新しいことに果敢に挑戦していこうと考えています。

今年は、いろいろ新しいことを発見していくことを目標として、活動を進めてまいります。今こそ、若い力をもっともっと増やして、日本のアイデア・技術を結集し、より良い環境を提供できる、日本のビルメンテナンス業というものを展開させたいと強く思っています。

(経営委員会 青年部分科会部会長 梶山 孝清)

## 26年度 第11回 理事会

2月6日(金) 協会会議室

### 1. 審議事項

- ①平成27年度事業計画案、予算案について作成依頼/承認
- ②今後の理事会等の日程案について/承認
- ③大阪府飲料水水質検査外部精度管理の実施について大阪協会実施主体になること/承認
- ④大阪府もうかる省エネビルサポート事業について大阪協会がコーディネート機関になること/承認

### 2. 報告事項

- ①全協報告
- ②委員会・部会報告
- ③合同企業説明会について

(2月5日13時から16時)

- 参加企業16社、参加学校5校  
(大阪府芦原・南大阪・北大阪・東大阪高等職業技術専門学校、奈良県立高等技術専門学校)  
参加者60名
- ④「ストップ! 転倒災害プロジェクト2015」による転倒災害の防止
  - ⑤安全衛生推進者養成講習・衛生推進者養成講習(訓練センター)  
日程: 5月12日(火)13日(水)  
場所: 大阪協会
  - ⑥関西電力(株)電気料金値上げ認可申請にかかる公聴会及び「国民の声」募集について
  - ⑦ピンバッジの送付について

策の検討内容について説明があった。

(3)講習: 緊急時対応の全体像、災害対策本部について

### 広報委員会

1月22日(木) 出席者5名 協会展示室  
1. OBMマンスリーH27年1月号を編集した。

### 総務友好委員会

12月12日(金) 出席者18名 協会会議室  
(新年会について)  
(ボウリング大会について)  
参加賞はタッチボールペンで決定。ソフトボール大会で余ったビール券15枚、商品券21枚を利用する。  
(ソフトボール大会について)  
12月中にグランド抽選についての情報がHP上に案内される予定。総務委員人数分と協会で申し込む。

### 賛助会世話人会

1月23日(金) 出席者11名 協会展示室  
○2月10日(火) 開催予定のミニ展示会・講習会最終確認  
①集合時間、役割分担、出展企業最終確認をした。  
○O B I T展示物等について  
ミニ展示会 講習会の参加者 出展社へアンケート実施  
○新会員入会増強について  
紹介がいちばん効果が高いので、ミニ展示時に賛助会員へ紹介いただけるか等のアンケートを実施  
2月10日の講習会の合間に、事務局より会員増強の話をいただくよう事務局へ打診  
会員のしおりを講習会時配布

### 労務委員会

12月15日(木) 出席者13名 協会会議室  
1. 労務管理セミナーについて  
労務管理セミナーを経営委員会と共同で開催するかどうかの内容も含め検討。  
2. 通勤災害撲滅キャンペーンチラシの内容の検討  
3. 全国協会発信の「重大災害報告」の名称が「重篤災害」へ変更  
世間一般的な「重大災害」は、一時に3人以上の死傷者を伴う労働災害を、重大災害として取り扱っているため、協会が「重大災害」としていた、休業日数91日以上、又

### 経営委員会

12月19日(金) 出席者11名 協会会議室

1. 理事会報告  
・外国人研修制度について報告を受けた。
2. エコアクション21について  
・エコアクション21セミナー(12月1日開催)の報告を受けた。
3. 講演会について  
・3月実施予定の講演会について、労務委員会との合同開催とすることとなった。

1月27日(火) 出席者10名 協会展示室

1. エコアクション21について  
・エコアクション21グリーン化プログラムの申し込みは3社であった。  
3社対象に構築スクールを実施する(全4回)初回は2月9日(月)に実施する。
2. BCPプロジェクト進捗報告  
・BCPプロジェクトの第8回進捗状況について報告を受けた。
3. 講演会について  
・会場は大阪新阪急ホテルとし、会場の打合せは事務局が実施することとなった。  
→講演会3月10日にて調整中。

12月24日(水) 出席者11名 協会会議室

### BCP策定プロジェクト(第7回)

1. BCP策定ステップ⑥ 対応策の検討について  
(1)今回のマニュアル案づくりに向けた研修

課題は、次の項目に沿って実施しました。

- アジェンダ 1. ボトルネック調査(宿題の結果発表) 2. 対応策の検討(基本ステップ) 3. 対応策の検討(モノへの対策)\*演習 4. 対応策の検討(ヒトへの対策)\*演習 5. 対応策の検討(カネ・取引先への対策)\*演習 6. マニュアル作成進捗状況  
(2)宿題発表: ボトルネック調査について  
・各グループより、当該課題について分析した内容の説明があった。  
(3)対応策の検討について各グループで演習を行った。

1月21日(水) 出席者14名 協会展示室

### BCP策定プロジェクト(第8回)

1. BCP策定ステップ⑦ 緊急時対応策の検討(体制・手順)について  
(1)今回のマニュアル案づくりに向けた研修  
課題は、次の項目に沿って実施しました。  
□アジェンダ 1. 緊急時対応策の検討(体制・手順) 2. 緊急時対応 ~全体像 3. 緊急時対応 ~災害対策本部(演習:「災害対策本部」の活動含む) 4. 緊急時対応 ~活動毎の様式 5. 緊急時対応 ~マニュアルサンプル 6. マニュアル作成進捗状況  
(2)宿題発表: 「ボトルネック資源対策検討リスト」の作成(対応策の検討)について  
・各グループより、当該課題に関する対応



は死亡に該当する労働災害を「重篤災害」と名称変更する。

4. 労働災害報告について  
平成26年11月度の労働災害14件の報告。

**1月22日(木) 出席者14名 協会会議室**

1. 労務管理セミナーについて  
労務管理セミナーを経営委員会と共同で開催するにあたり、実務担当者向けの内容よりも、経営者幹部向けの内容が良いのでは？講師は労働局にお願いできないか等の意見、検討。  
日時 平成27年3月10日(火) 14:00～  
場所 大阪新阪急ホテル  
後日、交渉の結果、大阪労働局の安全課が受けてくれることになる。  
講演のタイトルは「リスクアセスメントと安全衛生マネジメントシステム」
2. 通勤災害撲滅キャンペーンチラシの内容の検討
3. 全国の重篤災害発生の報告 2件
4. 和歌山県ビルメンテナンス協会の安全大会の案内  
日時 平成27年2月5日(木) 13:30～  
場所 ホテルグランピア和歌山
5. ビルの窓ガラス及び外壁清掃作業における労働災害防止対策の徹底について  
東京労働局基準部長より通達。墜落災害事例3件の検証。
6. 労働災害報告について  
平成26年12月度の労働災害 13件の報告。

**1月28日(水) 出席者11名 協会会議室**

**第9回環境衛生委員会**

1. 剥離廃液問題
  - ・最初から剥離廃液が産業廃棄物であるという考え方をしていない。
  - ・不具合で記載のあるものに関してはページごと省いてもらわないといけない。
  - ・十分に検討が出来ていないので、もう少し時間がほしい→次回委員会にて詳しく報告をしていただく。
  - ・空調の洗浄廃液についても産業廃棄物扱いとしている。
  - ・剥離廃液は各自治体でも産業廃棄物という認識を持っている。
  - ・水質汚濁法、下水道法など剥離廃液処理に関係のある法律を守りながら最終的に処分を行う。
  - ・排出責任になって来るので、社会的地位のある会社はしかるべき方法で行分ければならない。
  - ・メーカーの製造者責任も含めてこの問題は考えなければならない。
2. 感染症問題
  - ・「感染症とノロウイルスについて」をテーマにしていく。
  - ・ノロウイルスに関わっていく清掃(処理方法)を中心に行う
  - ・作業員が感染する確率が高いので、よく知って作業を行っていただかなければならない。
  - ・現在ではノロウイルスの事例が多数あるのでわかりやすい。
  - ・細菌問題では疑わしきものは対象とすること。
  - ・知識をもったら感染症も怖くなくなる。
  - ・ノロウイルスは我々ビルメン業としては直接ダメージを受ける。
  - ・二次感染しない為にカウンテクニクの習得は必要である。
  - ・保健所はノロウイルスの処理を24時間体制、無料で行ってくれる。→保健所に依頼した方が得策。
  - ・危機管理室は知識、技術を持っている。
  - ・本来ならば処理者は検査をクリアできているものが処理をしなければならぬ。→保菌者が中にはいるかも知れないのにビルメン業は検査も何もしない。
  - ・ビルメン業には菌に対してのマニュアル

があるかどうか。

- ・病院清掃が一番危険である、ゴミ片付け(注射針など)、院内感染など。
3. 「感染症とノロウイルスについて」セミナー
- ・「感染症とノロウイルスについて」でセミナーを開催する。→関西環境開発センター様共催で行う。
  - ・開催日：平成27年2月23日(月)
  - ・開催時間：13:30～15:00
  - ・会場：大阪ビルメンテナンス協会6F
  - ・定員：60名(1社2名)

**公益事業委員会**

**12月17日(火) 出席者10名 協会会議室**

1. スタッフ養成講座のアンケート集計報告
2. アピリンピック全国大会報告

**1月20日(火) 出席者9名 協会会議室**

**平成27年度予算について**

1. 基本方針について
  - ・前年度と同様の方針とする
2. 新たな取り組み
  - ・1月～4月の間に協会員に役立つ勉強会や研修会等の提案
3. 天神祭について
  - ・意見内容を集約した。
4. その他
  - ・アピリンピック大阪大会 7/11(土)開催予定
  - ・天神祭神輿巡行 7/23(木)
  - ・天神祭清掃ボランティア 7/24(金)～7/26(日)
  - ・社会貢献セミナー 10月中旬頃、開催予定
  - ・雇用支援スタッフ養成講座 11/5(木)、12(木)、19(木)

**契約推進委員会**

**12月17日(水) 出席者12名 協会会議室**

1. 国土交通省積算基準の件
  - ・新たな歩掛り完成
2. 大阪市陳情の件
  - ・12月16日 公明党本部
  - ・12月17日 審議
  - ※総合評価の評価割合 価格60%+技術40%→価格50%+技術50%へ
3. 保全業務マネジメント研究委員会の件
  - ・第4回12月11日(木) 15:00～
  - プレゼンター：大阪市都市整備局
  - テーマ：「大阪市におけるファシリティマネジメントの取組」

**1月23日(水) 出席者8名 協会会議室**

1. 大阪市陳情の件
  - ・価格60%+技術40%→価格50%+技術50% 27年度発注からの入札において検討すること。
  - ・予定価格が大阪府の積算よりも大阪市の価格が高い根拠を示していただく。
  - ※OBMの陳情が正式に趣旨採択されたので正式な書類がOBMに届くこととなった。
2. 政府調達協定について
  - ・議題がビルの劣化、建築設備等の補修・修繕が主となっている
  - ・設備保全部会の参加打診、予算取りを検討。
3. その他
  - ・契約委員会27年度予算案の説明。
  - ・ビルクリーニング技能士の等級が細分化される(平成28年度スタート)
    - ・1級(国家資格)、2・3級(全協が資格認定)、基礎1・2級 外国人労働者向け
  - ・全協が行っている実態調査
    - ・大阪の回答率 43位 前回32%→今回35% ※40%を目標にしたい。
    - ・岩手県は回答率100% 最下位は奈良県
  - ・現場従業員の深刻な人材不足
  - ・賃金は上がるが人はこない…

**ビルクリーニング部会**

**12月17日(水) 出席者19名 協会展示室**

1. A班・B班活動報告  
DVDマナー編、安全と健康編をそれぞれ視聴。問題点を確認した。

**警備防災部会**

**12月19日(金) 出席者12名**

**ホテルグランヴィア大阪**

**委員会**

1. 警備防災部会全体集会について  
開催日時：平成26年11月28日(金)  
午後1:25～4:00  
出席者は、38社で48名

**◎議題**

1. 警備業務実施に必要な事件・事故発生状況等最近の治安情勢について  
立ち入り検査結果、行政処分の基準等について  
配置基準、検定について
2. 南海トラフ地震に備えて
3. 警備員指導教育責任者の主な業務について

**設備保全部会**

**1月21日(水) 出席者13名**

**第8回委員会**

- 各小委員会活動報告(管理技術調査研究)
  - ・中央監視システムの技術レポートが纏まったので今期中に発行を行い報告いたします。
- (研修・見学会)
  - ・12月18日「イオンディライト ながはま」の研修見学会実施内容の報告  
参加人数：30名
- 平成27年度事業計画及び予算について
  - ・平成26年度の事業計画及び予算を配布

**近畿地区本部だより**

**●「第5回ベスト・インスペクター賞」募集のお知らせ**

ビルメンテナンス業務を適正な目で自主的に点検し、継続的な改善を通じて、顧客に良質な品質を提供できるスキルを有する「評価資格者」を育成するため、平成13年に建築物管理評価資格者制度を創設しました。現在、3,600名を越すインスペクターが全国で活躍しています。そのインスペクターの日頃の努力や成果を顕彰し、社会に広く公表することにより、建築物維持管理業務の品質向上の一助とすることを目的として、平成19年度よりベスト・インスペクター賞表彰制度を実施しています。

第5回ベスト・インスペクター賞の募集を下記の通り行いますので、積極的なご応募をお待ちしています。

- ・応募者 建築物清掃管理評価資格者(1級、2級P、2級Mのいずれかを取得の方)
- ・審査内容 応募者の品質評価への取り組み(詳細は募集要項をご覧ください)
- ・審査手順 ①一次審査 応募書類を審査し、受賞候補者を選考します。  
②二次審査 応募者自らが品質管理する建築物(審査建築物)を現地審査し、受賞者を決定します。
- ・表彰 受賞者及び審査建築物の管理事業所等を表彰します。なお、受賞者には楯と奨励金が授与されます。【大賞：10万円 特別賞：5万円入賞：2万円】
- ・受賞発表会及び表彰式 平成27年9月15・16日に開催されるビルメンヒューマンフェア'15 in 北海道にて受賞発表会を開催し、大賞と特別賞を決定し

- ます。また、同日に表彰式を行います。
- ・その他 審査に係る費用、受賞者及び機器操作者1名のフェア発表に係る北海道までの旅費は、全国協会が負担します。
  - ・エントリー 平成27年3月13日(金)まで

【書類提出 平成27年4月15日(水)まで】  
 ※募集要項・応募用紙は、全協ホームページ  
 (http://www.j-bma.or.jp) からダウンロードできます。

## 会員だより

### ●会員登録名変更

#### 【正会員】

(新) 株式会社松浦商会  
 (旧) 有限会社松浦商会

(平成27年3月1日より)

## 講習会お知らせ

### 訓練センターだより

#### ●平成27年度ビル設備管理科訓練技能士コース(1級・2級)のご案内

- ・受付期間：2月2日(月)～3月20日(金) 必着
- ・訓練期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・通信添削：4月～11月(6回)
- ・集合訓練：平成27年11月～平成28年2月(実技訓練3回/学科訓練3回)

練3回)

- ・学科終了時試験  
平成28年2月26日(金)
- ・エレベーター基礎研修  
平成28年2月26日(金)
- ※詳細及び受講案内をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

#### ●「安全衛生推進者養成講習」のご案内

- ・開催日時：5月12日(火)～13日(水) 10時～17時
- ・実施会場：(一社)大阪ビルメンテナン

ス協会 研修室

- ・定員：40名
- ・締め切り：4月13日(月)
- ・受講料：15,120円(本体価格14,000円+消費税1,120円)
- ・講義内容：厚生労働省令第55号(作業環境管理、リスクアセスメント、安全管理、安全衛生教育、等計10時間)

※詳細及び受講案内をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

## 最優秀選手!

理事 岡田寿代

今回は私の趣味のお話をさせていただきます。小学校、中学校とソフトボールをし、高校の時には軟式野球部のマネージャーとして野球に接し、そして子供を4人産み孫が3人産まれた今、軟式野球のチームに所属し、選手としてプレーしています。私自身はマスコットガール!? のつもりで今のチームに加入したのが5年前。まさか大人になってから、自分が野球をプレーするとは夢にも思っていませんでした。練習に参加するだけで満足していました。

そんな私が試合に出場させて頂き、チームの皆さんに温かく迎えて頂き野球をプレーする楽しさを感じるようになりました。

練習で汗をかき、日焼け止めがとれようが、お化粧が落ちてしまおうが、壁の無いセカンド、打てないバッターにならない様に、練習がなくても自主トレーニングをし、基礎体力を付け、チームの足を引っ張らない様にと「なでしこ魂」に火がついてしまったのは言うまでもありません。

私の知る限り、府下の同所属チームの中で女性で選手登録しているのは私を含め2人です。昨シーズンの大会の事です。

4回が終わり、2対6 もう私のチームにはいい風がふいてこないのでは…

ここでベンチを温めていた私に監督から声が掛り、ピッチャーで出場させてもらえる場を与えられました。せっかく球場に来ているんだから一度は打席に立たせてあげよう! との監督の気遣いだと思います。

5回表、2点返し1アウト!ランナー2・3塁 ここで私の打席です。少しでも点差を縮める絶好のチャンスです。相手ピッチャーも私の姿に打てるわけないだろうと言わんばかりの余裕があるようにしか見えません。

1ストライク 1ボール 3球目 ストレートの球です! 打ちましたー! センターオーバー 3ランホームラン!! ホームインするとベンチからチームの皆さんが迎えてくれハイタッチで、我チームの盛り上がりたら。対戦相手のベンチからもスタンドの方々にも拍手を頂きました。残念ながら勝つ事は出来ませんでした。すごく興奮しました。この日に応援に来ていた私の一番下の7歳の娘からも「ママかっこ良かった!」と嬉しい言葉をもらえました。

大会が終わった結果、今大会で準優勝された強豪チームからのホームランを評価され、野球を始めて5年、念願のMVPを頂く事が出来、4月に表彰式へ行ってきます。

## ビル・ハウスクリーニング科・ビル設備管理科の生徒をご採用下さい

大阪府立芦原高等職業技術専門校では、ビル・ハウスクリーニング科の生徒がビルや住宅の清掃管理会社へ、また、ビル設備管理科の生徒が設備管理会社への就職に向け訓練に取り組んでいます。(訓練期間：6か月(入校時期：4月・10月)平成26年10月入校生の修了予定日：平成27年3月19日)

### ビル・ハウスクリーニング科

訓練定員：30名  
 学 科：建築物と環境衛生、ビルクリーニング作業法、安全衛生、病院清掃、マネジメントなど



清掃実習：床清掃(ポリリッシャー、バキュームなど)、窓ガラス、カーペット、住宅の水回りなど

パソコン実習：入力方法、文章作成、表計算基礎、応募書類の作成など

使用教材：ビルクリーニング教科書、ビルクリーニング科実技テキスト、病院清掃従事者研修テキスト、ビルクリーニングマネージャー、パソコンテキスト

ビル・ハウスクリーニング科HP：  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/tc-ashihara/top-page/buil-house.html>

### ビル設備管理科

訓練定員：40名  
 学 科：電気設備、ボイラー設備、消防設備、空調設備、冷凍設備、給排水・衛生設備など



実 習：電気設備保守管理実習、熱源設備保守管理実習など

主な実習設備：ボイラーシミュレーター、空調・給排水シミュレーター、模擬高圧受電盤など

ビル設備管理科HP：  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/tc-ashihara/top-page/buil-1.html>

※求人、見学の希望などは下記までお問い合わせ下さい。

大阪府立芦原高等職業技術専門校 求人情報室 職業紹介担当

メールアドレス：ashihara-syusyoku@gbox.pref.osaka.lg.jp

住 所：〒556-0027 大阪市浪速区木津川2-3-15

電 話：06-6561-5383



O B M行事予定

2月	25	水	BCP策定プロジェクト 排水管清掃作業従事者研修 KKC警備員現任教育
	26	木	ビル設備管理科訓練1級・2級学科
3月	27	金	〃 終了学科試験・エレベーター基礎研修 KKC貯水槽清掃作業従事者研修
	28	土	
	1	日	
	2	月	インペク1級登録講習 KKCテクノ経営技能講習(～4日)
	3	火	調整系共益・収益事業委員会
	4	水	調整系公益事業委員会 KKC教育委員会
	5	木	調整系広報事業委員会 ビルクリーニング部会発表会
	6	金	理事会・三役会議
	7	土	
	8	日	
	9	月	エコアクション21無料構築スクール②
	10	火	警備防災部会 経営委員会・労務委員会合同講演会
	11	水	公益事業委員会 環境衛生委員会 設備保全部会/エコチューニング意見交換会
	12	木	生活困窮者就労支援説明会
	13	金	選挙管理委員会
	14	土	
15	日		
16	月	労務委員会	
17	火	KKC特別事業委員会・総務委員会	
18	水	広報委員会 契約推進委員会/積算分科会 KKC理事会 KKCカーペットメンテナンス研修会	
19	木	KKC派遣元責任者講習会	
20	金	三役会議 総務友好委員会 賛助会世話人会	
21	土	春分の日	
22	日		
23	月		
24	火		

「第8回ビルメンこども絵画コンクール」  
大阪地区入賞作品展示会を開催します。

全国ビルメンテナンス協会主催の「第8回ビルメンこども絵画コンクール」の入賞作品展示会を、3月23日(月)～27日(金)まで、当協会で開催いたします。

今回は「未来のおそうじ ～きれいにしよう 私たちの環境を～」をテーマに募集したところ、全国から11,680作品の応募があり、この展示会ではコンクール入賞作品の中で大阪府下からの入賞分41作品を展示いたします。こどもたちの創造性に溢れた作品をこの機会に是非ご観賞ください。

1. 日 程 3月23日(月)から27日(金)まで 10時～16時
2. 会 場 大阪ビルメンテナンス協会 1階展示室  
アクセスは → <http://www.obm.or.jp/outline/>
3. 展示作品 文部科学大臣賞「そうじの木」(所萌々香さん 小学6年生)をはじめ、テラモト賞2作品、全国協会長賞1作品、銀賞3作品、銅賞34作品の合計41作品を展示

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています  
●題材・・・自由。  
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。  
●字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

編集雑感

AEDによる人命救助

AEDは、心室細動を起こした人に電気ショックを与えることで正常なリズムに戻すための医療機器である。国内では現在、ビルをはじめ学校、空港、商業施設など人が集まるところに約20万台が設置されているという。

昨年5月のことであるが、当社管理物件において、テナント従業員が心肺停止

で倒れられた。当社警備員2名が119番通報とともに心肺蘇生およびAED使用による救命処置を行い、一命を取りとめるという事案があった。

当社は、警備員に限らず、社員に対してAED使用方法について教育しているが、これまでに心肺停止された方を救助した例はなかった。消防署員の話では、実際に遭遇した時に、冷静に対処できるかどうかは難しく、またAEDを適切に使用しても倒れてからのAED開始時間や救急車到着時間などの問題でなかなか

一命を取りとめるまでにはいかないという。

今回、無事人命救助できたことは、当社だけの問題でなく広くビルメン業界にも光明であったと思う。また、世間からも高い評価があり、だからこそ当該消防署からの表彰があった。

皆様も万が一の時のためにもぜひ一度、消防署などで講習を受けてみてはどうかと思う。緊急事態が発生しても経験があればきっと役立つ。

(K・F)

労務委員会 労働災害事故事例 (H27年1月度発生分より)

1月度の報告企業数56社、業務災害は5件、1ヶ月以上の休業見込は0件で、14日未満が4件、15日以上1件、通勤災害は0件でした。年末年始休暇があり、災害件数は非常に少ない月であり、報告回収率は、24.70%という結果です。

今月は業務災害の事例として、1月22日 エコセンターリサイクル棟構内で発砲スチロール破砕作業中、破砕機の出口が詰まったので、機械を止めずに詰まりを解消しようとした時、左手がコンベアに巻き込まれ、左手小指を骨折、休業見込15日以上という災害となった事例です。機械を止めずに作業を行うという、不安全行動が最大の原因と考えられます。普段からの慣れた作業による油断が、大きな事故となった事例です。

KKCお薦め講習会(3月)

3月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ(<http://www.bmkkc.or.jp/>)よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●カーペットメンテナンス研修

カーペットの種類・特徴や、主に日常作業で行う真空掃除機やしみ取り作業、定期作業で使われる主な作業方式などを、実技指導を交えながら学びます。

<日 時> 3月18日(水) 9時30分～17時  
<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場

●派遣元責任者講習

派遣元責任者講習の実施機関として厚生労働省より認められた講習です。修了者には受講証明書を交付します。

<日 時> 3月19日(木) 10時～17時10分  
<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場

●清掃作業従事者研修

建築物清掃業(1号登録)又は建築物総合管理業(8号登録)の知事登録業者に義務付けされた清掃作業従事者研修を、厚生労働大臣の登録を受けて各企業に代わり実施するものです。修了者には知事登録申請の際に使用できる「修了証書」を交付します。

<日 時> 3月25日(水) 9時～17時  
<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場

●平成26年度 警備員現任教育[後期]

「警備業法等の解釈運用基準」に規定された部外実施教育として警備業者に代わり実施する、警備業法に定められた現任教育です。修了者には「教育実施証明書」を交付します。

<日 時> 3月26日(木) 9時～18時  
<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場  
<対 象> 施設警備業務を担当する現任警備員

【平成27年度 警備員現任教育[前期]日程が決まりました】

○日 程 8月6日(木)、8月25日(火)、9月16日(水)  
の計3回(各日とも9時～18時、新清風ビル)

申込・問合せ先: 一般社団法人関西環境開発センター(KKC) 教育訓練部

電 話: 06-6372-9123

FAX: 06-6450-8038

E-MAIL: [bmkkc@swan.ocn.ne.jp](mailto:bmkkc@swan.ocn.ne.jp)

URL: <http://www.bmkkc.or.jp/>